

作品規格

■洋画 6号以上、額縁つりひも付き。ガラスは使用しないこと(水彩画は除く)。

■日本画 6号以上、額縁つりひも付き。

■書道 額装を含め、縦100cm×横191cm以内、または、縦横ともに141cm以内。縦作品に限り、縦243cm×横61cm以内。下限は自由。軸装可・ガラス不可・自筆の釈文を添付すること。机上作品可。

■工芸 陶芸・組みひも・染色・アートフラワー・ちぎり絵・木彫りなど。

■写真 A4以上。パネル張り・額は可。ガラス不可。額はつりひもを付けること。

■生け花 中作まで。

※展示できる状態での出品をお願いします。

※出品に必要な出品目録・釈文用紙(書道のみ)や出品に関する詳細を記載した開催要項は、生涯学習課・市民文化会館・各公民館にあります。

市民文化会館

【場所】

午後3時～6時

5月26日(月)

【搬出】

午前9時～午後1時

5月18日(日)

【搬入】

※最終日は午後3時まで

午前9時～午後5時

5月21日(水)～26日(月)

【開催期間】

【主催】

須崎市文化協会

須崎市展実行委員会

須崎市教育委員会



昨年の特選・市長賞

第60回

須崎市展

文化振興事業

これまでに数々の作品が発表されてきた須崎市展も、今年で第60回を迎えます。皆さんの力作をぜひ出展してください。

生涯学習課 生涯学習係 ☎42・8591

連載記事

災害への備え

平成26年度の取り組み 1

耐震診断が無料です

須崎市では、木造住宅の安全性の向上を図り、安全なまちづくりを推進するため、建物が地震に対して安全かどうかを調査する耐震診断を無料で実施しています。

◆対象となる住宅

昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅で、階数が2階以下のもの

近い将来発生が予想される南海トラフ地震に備えて、地震に強い家づくりを進めるために、まずは耐震診断を受けましょう。

耐震診断の結果、改修が必要と診断された場合には、その費用の一部を補助する制度もありますので、ご活用ください。

防災まめ知識

知ってナットク

住宅用火災警報器は、寝室と階段に設置することが義務付けられています。

1台あたり2,000円前後から電器店やホームセンターなどで購入できます。

避難設備等の整備について

これまでに須崎市では、「須崎市南海地震津波対策検討会」を組織し、20m以上の高台を基本として指定緊急避難場所の見直しを図りました。

指定緊急避難場所への避難路整備は、市内8地区の地域防災連絡協議会から要望のあった箇所を整備しています。

また、要配慮者避難目標地点付近への避難誘導灯(ソーラー)の設置や、拠点場所等への防災倉庫の設置などに取り組んでいます。

◆今年度須崎市で計画している主な事業

- ・避難路等整備工事
- ・拠点場所等へ防災倉庫の設置
- ・避難誘導灯(ソーラー)設置工事
- ・避難誘導板設置(指定緊急避難場所へのスムーズな避難を目的に、名称と方向を示した看板)
- ・地盤(海拔)表示板設置(地域からの要望箇所に海拔と指定緊急避難場所を示した看板)

国の法改正により「津波緊急避難場所→指定緊急避難場所」「避難所→指定避難所」に表記が変更されました。

防災

大切な人を守るために

NO.12

地震・防災課 地震・防災係 ☎42・1236